




- このたびは東芝照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝照明器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。
- この取扱説明書は同種類の製品と共通となっております。




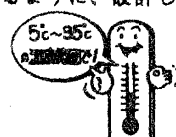

### ■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

### ●工事店様・お客様へ





### 器具取り付けの際のご注意





<p><b>⚠ 警告</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>		
<p>●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。</p> <p>●この器具は丈夫なところに付けてください。薄いところ、弱いところに付けますと、ねじどめが弱く、落下の原因となります。</p>  <p>よく読んでね! 取付け 取付け</p>	<p>●必ずアースを取り付けてください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(アースは法により第3種接地工事が必要です。)</p>  <p>アース工事</p>	<p>●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。</p>  <p>改造</p>

<p><b>⚠ 注意</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>		
<p>●交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。</p> <p>●電源周波数50ヘルツ(Hz)/60ヘルツ(Hz)用の区別がある器具は、必ず電源周波数にあった器具をご使用ください。間違えて使用されるとランプの寿命が短くなったり過熱して火災の原因となります。</p>  <p>電源電圧</p> 	<p>●器具取付面に凹凸(タイル貼りなど)がある場合は、必ず木台を使用するか、取付面を平面にしてから器具を取り付けてください。水気・湿気の侵入により、感電、火災の原因となります。</p>  <p>防水</p>	<p>●暖房器具、ガス器具等の真上、付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。(この器具は、5°C~35°Cの温度範囲で使用するように、設計してあります。)</p>  <p>5°C~35°C 温度</p>  <p>温度</p>

### ●お客様へ

### 使用上のご注意

<p><b>⚠ 警告</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>		
<p>●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。</p> <p>●器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破損によるけがや感電、火災等の原因となります。</p>  <p>電源を切って</p> 	<p>●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。</p>  <p>40W 60W</p>	<p>●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災等の原因となります。</p>  <p>可燃物</p>

<p><b>⚠ 注意</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>		
<p>●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。</p>  <p>ランプ高温</p> 	<p>●ランプホルダー使用の器具はランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因となります。</p>  	

### ■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

<p>●カバーはぬるま湯または中性洗剤を濡し布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。</p> <p>●ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。</p> <p>[ご注意]</p> <p>●器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。</p> <p>●金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。</p>	<p>●電気部品を、洗剤や薬品等でふかないでください。部品の劣化による感電や火災の原因となります。</p> <p>⚠警告 ●器具・ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因となります。</p> <p>●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。</p>
---	---

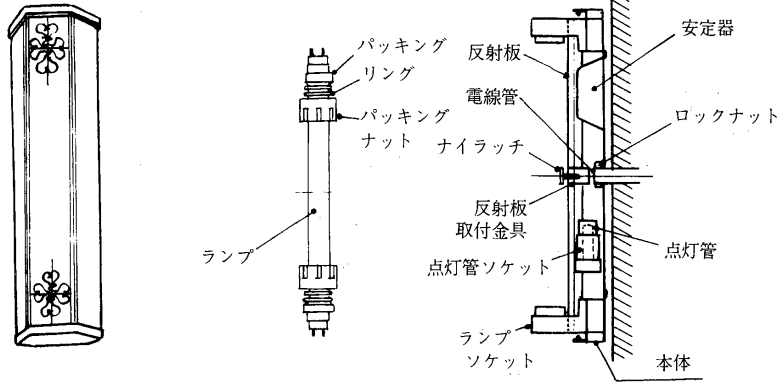
# TOSHIBA

あかるい明日を技術でひらく

## 東芝蛍光灯ブラケット取扱説明書 FB-1188A FB-1188C(防湿・防雨形)

このたびは東芝蛍光灯ブラケットをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

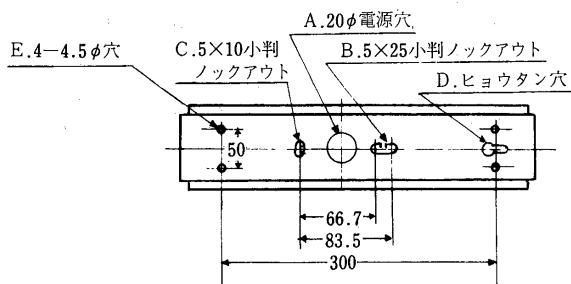
### ● 各部のなまえ



### ● 特にご注意を

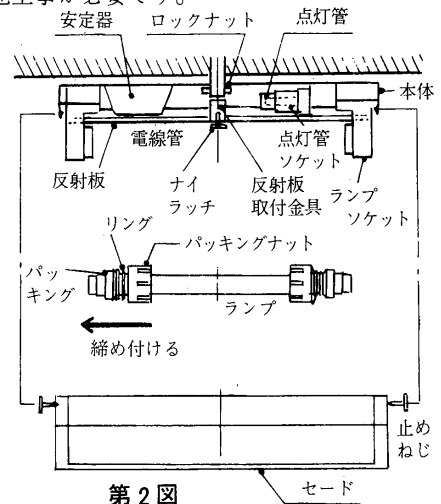
- ① 必ず電源周波数に合った器具をお使いください。  
蛍光灯器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ用の区別がありますので、地域の周波数に合った器具をお選びください。(ご不明の場合はお買いあげの販売店におたずねください)。まちがえてご使用になりますと、ランプ寿命が短くなったり、過熱して焼損などのものになります。  
(イ) 贈物としていただいた場合などには特にご注意ください。  
(ロ) 電源周波数のちがった地域にご転居のときは部品の交換が必要です。お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。  
なお、周波数変換については実費を請求させていただきます。
- ② この器具は壁面のボックスまたは丈夫な壁面に取り付けてください。薄い壁面や弱い壁面ではねじ止めが弱く、振動などで器具が落下するものになりますので補強してください。
- ③ 紙や布などを器具の上に置いたり、かぶせたりして使用しないでください。器具の温度が高くなり、火災などの事故のものになります。
- ④ 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりか大変危険です。
- ⑤ 必ずアースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要です。

### ● 器具の取り付けかた



第1図

- ① 本体からランプ、反射板をはずします。反射板はナイラッチを引っぱればはずれます。
- ② (イ) 直接壁面に取り付ける場合
  - ① 壁面のDヒョウタン穴の位置に付属の木ねじを途中までねじ込み、Dヒョウタン穴をくぐらせ仮止めします。A電源穴より電源線を引き出します。
  - ② E穴を利用し付属の木ねじで確実に固定します。
  - ③ Dヒョウタン穴の木ねじも確実に締め付けます。
- (ロ) アウトレットカバーに取り付ける場合……B、C穴を利用します。
- (ハ) 電線管に取り付ける場合……A電源穴にはめ込まれている電源プッシュをはずし、ロックナットで取り付けます。
- ③ 器具口出線と電源線を結線します。その際、安定器の接地端子(E表示)を利用して接地工事を行なってください。
- ④ 反射板を取り付けます。反射板は反射板取付金具の穴とナイラッチの位置を合せナイラッチを押せば取り付けます。



第2図

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられております

工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください

## ● ランプの取り付けかた

- 第2図のように、はずしたパッキングナット・リング・パッキングをランプにはめ込みそれぞれ締め付け固定します。(第2図)

## ● 点灯管の交換のしかた

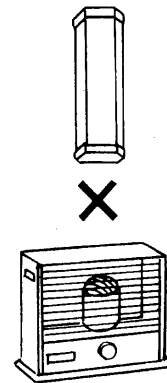
- 反射板をはずし、点灯管ソケットの先端を左にまわして取りはずし交換します。

## ● セードの取り付けかた

- 第2図のように2本の止めねじで本体に取り付けます。

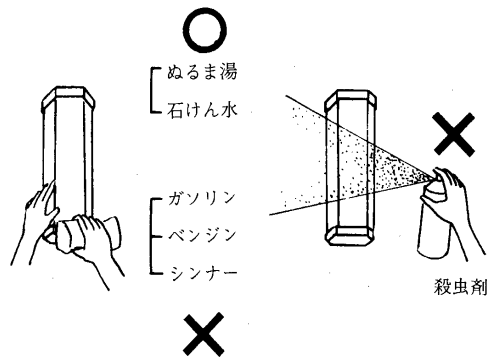
## ● **ご注意とお願い**

- ① この器具は5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。取り付けの際はご注意ください。  
たとえばストーブなどの暖房器具の真上やその付近などには取り付けないでください。明るさや寿命などの性能が低下するばかりか危険です。
- ② ランプや点灯管の着脱に際しては、必ず電源を切ってから行なってください。
- ③ ランプ交換の際には、  
**東芝蛍光ランプ〈ネオライン〉10ワット**  
とご指定ください。
- ④ 点灯管交換の際には、  
**東芝点灯管FG-7E**  
とご指定ください。



## ● お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れは、必ず電源を切ってから行なってください。
- ② 器具はぬるま湯または石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。
- ③ 器具をいためますので、ガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- ④ 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷をつけたり、腐食の原因となります。
- ⑤ ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- ⑥ 本体は電気掃除機またはハタキなどでホコリをはらうようにしてください。



## ● 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。  
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社  
住宅機器事業部

〒140 東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル)  
TEL (03) 5463-8766